

THE WEEKLY NEWS OF EAST KISARAZU



国際ロータリー第 2790 地区
木更津東ロータリークラブ
2019-20 年度

●例会日 毎週水曜日 PM12:30~1:30 ●例会場 オークラアカデミアパークホテル TEL 0438-52-0111
●事務局 木更津市東中央 3-5-2 第2三幸ビル 101 TEL 0438-25-0716 FAX 0438-25-0718

2019-20 年度国際ロータリーテーマ ロータリーは世界をつなぐ ROTARY CONNECTS THE WORLD

第 33 回 例会 NO. 2490

2020 年 6 月 10 日 (水)

【アカデミアパークホール 201 会議室】



《コロナウイルス感染防止対策例会》

司会進行 豊田文智 副 SAA



- ◆点鐘 加藤智生会長
1 2 時 3 0 分
- ◆R ソング 「我等の生業」
- ◆出席 会員 46 名
出席 32 名・欠席 14 名
- ◆出席率 78.04 %

◆前々回出席率 85.36 % 修正後出席率 87.80 %

◆欠席者【敬称略】

嶋津正和・齊藤新一・林田謙志・石田 亨
鈴木秀幸・藤野宏治・栗坂禎一・宮寺順子
小林裕治・小林千晃・吉田和義・渡邊慎次

◆メイクアップ【敬称略】

- ・6/2 新旧会長・幹事会
加藤智生 松岡邦佳 近藤直弘
- ・6/3 定例理事会
加藤智生 松岡邦佳 近藤直弘
渡邊元貴 渡邊慎司 藤永範行
林孝二郎 内田 重 大里光夫
- ・6/3 被選理事会
加藤智生 松岡邦佳 近藤直弘
渡邊慎司 大里光夫 佐藤丈夫
山田修平 堀内正人 石田 亨
吉田和義

ホームページ <http://kisarazueast-rc.jp>

木更津東ロータリークラブ

会 長 加 藤 智 生
幹 事 集 藤 永 範 行
編 集 堀 内 正 人

国際ロータリー

RI 会 長 マーク・ダニエル・マローニー
地区ガバナー 諸 岡 靖 彦
ガバナー補佐 小 川 義 則

**チャーターメンバーで当クラブでご活躍された
横田秀介様がお逝去されました。
心よりご冥福をお祈りし、黙とうを捧げました。**

**■ゲスト・来訪ロータリアン紹介 加藤智生 会長
◇今年度ガバナー補佐 小川義則 様
幹事 鈴木貴志 様**



皆さんこんにちは。
第5グループガバナー補佐、袖ヶ浦 RC の小川義則です。まだ顔と名前が一致しないうちに1年が経ってしまいました。

加藤会長・藤永幹事はじめロータリークラブにとって大変な1年間でした。前半は台風襲来、その片付けが終わらないうちに新型コロナウイルスの為、ロータリー活動以外のことで振り回された1年でしたが、まだロータリー活動は終わっていません。諸岡ガバナーは新年度がスムーズにスタート出来るよう、会長はじめクラブ全体で協力をお願いしてまいります。また例会及びIMなどの行事が中止になり、予算に余裕が出た場合は、奉仕に充てるように希望されました。

長・近藤幹事、先の見えない年度ですがよろしくお願ひします。大した事も出来ないガバナー補佐でしたが皆様方の協力とご指導に感謝いたします。ありがとうございました。

■会長挨拶・報告

加藤智生 会長



例会が大幅に中止になった影響で、この会長挨拶でお話ししたかったこともまだまだたくさんありました。しかしながら後2回しか例会がないのでどうしてもお話ししたいというか、お伝えしたい方が二人い苦闘もしますので残り2回の例会を使ってご紹介させていただきます。本来ですと3月にお話ししたかったことをお話しますが、2011年3月に起こりました東日本大震災の時の話です。3月11日に地震がおき、せつかくこの地域に社会貢献活動や、奉仕活動を行っている若い団体がいくつもあることで、この機会に集まって何らかの支援がしたいということで、当時の木更津商工会議所青年部会、かずさ青年会議所、木更津法人会青年部会の長を含めた幹部の方々に集まって頂きどのような支援ができるか話し合いました。結果岩手県の山田町を支援することに決まりました。当時は東北道も改修工事が終わったばかりで、速度規制なども多少あったものの、行13時間、帰りが12時間の0泊3日の弾丸支援ツアーが始まりました。隔週で行い、今週金曜日の夜出て行って土曜日日中がれき撤去や炊き出しをやって、日曜日の朝に帰ってくる。翌週は地元のスーパー等で募金活動というのを3ヶ月か4ヶ月続けました。

その時現地であった方のお話です。名前は黒沢君。年は私より10個くらい下で、学生の時に相撲部だったそうで、からだつきの良い方。父親を早くに亡くされて母親と二人暮らしでした。山田町の町役場は少し高台にありギリギリ難を間逃れました。一本道を挟んでしたてにある家はすべて津波に待っていかれその後の火事でまさに戦後の焼け野原みたいな状態でした。黒沢君は社会福祉協議会に勤めていたので、町役場ないで働いていました。震災当日大きな津波が目の前まで迫ってきて、その後どこからともなく火災が発生し町中が真っ赤に染まったそうです。黒沢君は一人でも多くの方々を避難させるためにまだ小雪がちらつく中、裏側にある山を越えさせすべての

住民がいなくなるまで避難活動を行ったそうです。彼はこの震災で唯一の親族である母親を亡くしております。私は問いました「避難誘導させている時母親は気にならなかったの」黒沢君は「住んでいる場所からしてもうだめだと思いました。それより今日の前に困っている人達の誘導でそれどころではなかったですね。」続けて私は「壮絶だね……もしこの災害が木更津でおきて、同じような状況になった時、自分は同じような行動は出来ないのではないか」黒沢君「できますよ。加藤さんだったら絶対にできます。だってまるで知らない我々のためにこんなに遠くまで来てこんなに良くしていただいているのですよ。加藤さんなら必ず



できます。」その言葉を聞いたときなぜか涙が出てきましたね。支援しに行っているのに結局心が支援されて帰ってくる。そんな出来事でした。最後その時に作った簡単な映像がありますのでご覧ください。

■幹事報告

藤永範行 幹事

1. 幹事報告

- 1) 次の例会は最終例会となります。通常の例会通りかずさアカデミアパークホテルでの例会となります。



2. 他クラブからのお知らせ

1) 特になし

3. その他のお知らせ

- 1) 木更津市献血推進協議会より「令和2年総会資料」が届いておりますので回覧いたします。

◇Rの友1月号紹介

倉島和広会員



5月号は青少年奉仕月間です。6月号はロータリー親睦活動月間です。

1、縦組み9ページ〜「この人を訪ねて一所沢中央RC一畑中教一さん」から今回も飲食店を営む者として関わりのある会社であったため個人的興味もあり紹介します。畑中さんは実物よりもおいしそうな食品サンプルを作る会社の会長さんです。レストランによくある食品サンプルは様々な技法を駆使して作られています。氏はロータリー活動が趣味で30年以上無欠席という強面です。特に気になったのが94pの社長さんである息子さんのファッションが独創的だなーと思いました。

- 2、横組み3ページ「RI会長メッセージ」から「適応力を高める」。新型コロナウイルスの蔓延により対面での例会の中止やオンライン化など新しい行動計画の一つとして挙げられた目標です。特に5pにある「新型コロナウイルスが広がる中、世界は一変しました。以前には思いも寄らなかったような形でつながらざるえお得なくなり、私たちの適応力が試されています。」を結んでいます。
- 3、横組み9ページ「ロータリーの適応力が試される時」から当クラブでも実施したように各クラブでも様々な取り組みが行われています。特に12pにある東京山友愛RCではZoomを使ったオンライン例会の実施など今後の参考になる記事が掲載されています。14pからは国内や海外の各RCの支援活動が紹介されています。特に20p〜にはオンライン例会のススメとして紹介されています。当クラブも検討に値するのではないのでしょうか！
- 4、横組み30ページ特集「海洋プラスチック問題」プラスチックの罨より7/1〜始まるレジ袋の有料化など地球環境問題と

しては大きな課題ですが、プラスチックごみを減らす運動についてです。37pの青色帯部分には身体に与える影響など恐ろしいことが記載されています。決して他人ごとではない問題です。

5、その他

58 ページに諸岡ガバナーの地区大会略報が掲載されています。

最後に一年にわたり雑誌担当として力不足ではありましたが、ありがとうございました。

◇ニコニコボックス

クラブ管理運営委員会

- ・小川義則ガバナー補佐・鈴木貴志幹事

1年間ありがとうございました。

- ・松岡邦佳 会員

来年、会長をさせていただくことになりました。1年間よろしくお願ひいたします。

- ・渡邊慎司 会員

クラブ管理運営委員会よりお願いです。例会数が減ってしまったためニコニコの数が激減してしまっています。来週が最後の例会ですので、皆さんニコニコでの報告をお待ちしています。委員長、担当者は来週来れない場合は、今日提出して帰して下さい。

- ・倉島和広 会員

今日は、雑誌担当として最後の勤めになります。1年間ありがとうございました。また、お弁当はいかがでしたか？ご利用ありがとうございました。

◇ゴルフ愛好会

坂井健治会員

第3回加藤会長杯ゴルフコンペのご案内がありました。

・6月16日(火)9時集合 【木更津ゴルフクラブ】

■次年度アワー 《司会》 次年度 幹事

近藤直弘会員

「2020-21 年度委員会活動方針」



◇ 次年度会長 方針 松岡邦佳 会長エレクト

2020-2021年度クラブ運営方針

5C (ファイブシー)

「chance(機会) change(変化) challenge(挑戦) connection

(つながり) champion(チャンピオン)」

国際ロータリーは2019年7月から今後5年間の計画として4つの戦略的優先事項として①より大きなインパクトをもたらす②参加者の基盤を広げる③参加者の積極的なかわりを促す④適応力を高めると決めました。そして、2020-21年度会長のホルガー・クナーク氏はロータリーは世界中の友人たちとともに、より豊かで意義のある人生への機会の扉を開いてくれるとしてスローガンを「ロータリーは機会の扉を開く」と決めました。これを受けて2790地区の漆原撰子ガバナーは地区スローガンを「クラブが主役となり、奉仕の理念の実践を！」と決めました。

私たちは「世界を変える行動人」として時代の変化にあわせて柔軟に変化していくことが求められています(chang e)

私たちはロータリーで活動することで奉仕プロジェクトを実施し、リーダーとなり、多くの人と出会い、新しい発見をするなど様々な機会を得ることができるようになります(chance)。

私たちはロータリーで新たな経験や目標に挑戦し自らを高めることができます(challenge)、私たちはロータリー活動を通じて地域や世界の人々

と大きなつながりを持つことができるようになります(connection)。

そして私たちが木更津東ロータリークラブの一員であることに誇りを持つことがクラブの認知度を上げ所属意識を高め会員数の増加・維持することに不可欠です。私たちの活動に誇りを持つようNO1クラブを目指して1年間活動していきたいと思ひます(champion)

【活動方針】

1 クラブの運営に関し

- ① 担当者だけが活動するのではなく会員全員で活動し委員会活動を活性化します
- ② 木更津東ロータリークラブの会員であることに誇りを持ち会員全員が木更津東ロータリークラブを代表していると意識して活動しましょう
- ③ ロータリーに入会しているからこそ経験できる活動を行いましょう

2 クラブ奉仕

- ① ロータリーでなければ体験できない例会プログラムの実施
- ② 出席率向上のための取り組み
- ③ 会員相互及び家族とのつながりを深めるための例会・親睦会の実施
- ④ SNSの活用によるロータリーの広報の実施

3 職業奉仕

- ① 会員の事業に貢献する例会の実施

4 社会奉仕

- ① BIG&Rの会の活動
- ② ぶれジョブ活動への支援

5 国際奉仕

- ①ロータリー財団・米山奨学会への理解を深めるプログラムの実施
- ② 新たな国際奉仕事業の検討

6 青少年奉仕

- ①インターアクトクラブへの支援及びRYLAへの参加

7 会員増強研修

- ①会員数50名の維持
- ② 代々引き継がれるべき会員増強の資料の作成
- ③ 会員向け研修の実施

◇ 次年度 SAA

渡邊元貴

【活動方針】

松岡会長の5Cを意識しながら、円滑で快適な例会運営と会員の親睦が深められるように活動準備を大切にいたします。

◇ 次年度クラブ管理運営 委員長

大里光夫

【委員会全体の活動方針】

例会においては、ロータリーの知識向上や見識が広がるアワーを企画していきます。また、会員相互の理解を深めるため会員卓話の機会を増やし、親睦会を通じて明るく楽しいクラブ運営を務めてまいります。

◇ 出席・ニコニコ報告 委員長

藤野宏治

【活動方針】

木更津東ロータリーの活動を内外に告知していくことを目的とします。外部の人たちに活動内容を知っていただき、ロータリー活動に興味を持っていただき、ひいては会員拡大につなげる。また、メンバー内においても会報をによって、後々振り返って活動内容が確認できるデータベースとなるような、充実した会報やの作成や、ホームページへの掲載をしていきます。

◇ 親睦

委員長

金見和子

【活動方針】

会員の皆様と繋がりを大切にして、会員の皆様の相互理解と親睦がより一層深まることができよう活動に取り組んで参ります。

◇ **プログラム** **委員長** **鶴岡大治**

【活動方針】

「今日の卓話は楽しかったね」と言ってもらえるようなプログラムをめざします。当クラブの会員の皆様は職域や地域のリーダーとして活躍されています。会員ご本人の卓話や会員が推薦する方の卓話を中心に据えて例会を運営します。

◇ **雑誌・姉妹クラブ** **委員長** **叶川博章**

【活動方針】

当クラブは創設52年を迎えようとしております。近年は女性会員を中心に新しいメンバーが増える一方、経験豊かなベテラン会員が少しずつ減少し新旧交代が徐々に進行しております。このためロータリー精神に対する理解度にばらつきが出てくる時期にさしかかっているように感じます。私も入会3年目となりますが勉強不足は否めません。この度担当させて頂くことになりこれを機にあらためて「ロータリーの友」を通じて、国内外におけるロータリー活動に興味深い話題を要約し紹介することにより情報の共有化とロータリー精神の醸成の一助となるよう努めます。

《 姉妹クラブ 》

【活動方針】

国際ロータリー第2670地区の坂出東ロータリークラブとの姉妹クラブ締結は橋が取り持つ縁ということで、1988年4月13日に成立し、以来32年にわたりクラブ会報、計画書の交換や、両クラブの周年行事やガバナー輩出年度の地区大会に相互に訪問することなどを通じ理解と友情を深めて参りました。今年度もこの良い関係が更に堅固なものになるよう交流活動を進めて参ります。

◇ **会報・IT活用** **委員長** **藤野宏治**

【活動方針】

木更津東ロータリーの活動を内外に告知していくことを目的とします。外部の人たちに活動内容を知っていただき、ロータリー活動に興味を持っていただき、ひいては会員拡大につなげること。また、メンバー内においても会報をよって、後々振り返って活動内容が確認できるデータベースとなるような、充実した会報やの作成や、ホームページへの掲載をしていきます。

◇ **会員増強・研修** **委員長** **山田修平**

【活動方針】

松岡邦佳会長は、クラブ運営方針で「木更津東ロータリークラブの一員であることに誇りを持つことがクラブの認知度を上げ、所属意識を高め、会員増加・維持することに不可欠です。」と述べておられます。この方針を実現するために、会員増強・研修委員会は、会員の皆さんのお力を借りて活動して参ります。

◇ **職業奉仕・公共イメージ** **委員長** **堀内正人**

【活動方針】

私たちロータリアンが金科玉条として受け入れるべき「標準ロータリークラブ定款」において職業奉仕は定義されているにもかかわらず、「職業奉仕とはなんでしょう？」という問いかけほど、人によって見解が異なり、しばしば相容れることのないテーマは無いのではあるまいか、という印象を持っております。職業奉仕があるからロータリーは数多ある他の奉仕団体と比して格調高い存在であり続けることができ、かつ自分自身がロータリアンである価値があるとするとニュートラルな捉え方もあれば、職業奉仕はロータリアンとして極々当たり前の考え方であって、わざわざ五大奉仕にカウントすること自体が誤っているなどの極論めいた見解にしばしば出くわすことすらあります。人それぞれ違う。どの職業奉仕観が正しくどれが間違っているかは意味の無い話であり、それぞれ

が信じる職業奉仕を日々の活動で実践すればよいのではないかと（現在のところは）考えておりますが、一方でロータリーは自分から学びにいかないと（文献に触れる・自学する・学びの場に出向く・・・いずれにしる能動的に動く）何かを得ることはなくて、毎週、昼飯を食べに集まることの繰り返して年を重ねて終わることはどうやら確かであり、職業奉仕に関して言えば、標準ロータリークラブ定款や職業奉仕のここまでの歴史や変遷をよくよく理解しなければ、なぜ人それぞれ見解が違うのかもわからないということになるのかと思います。

ということで・・・本年度はとつてもわけがわからない職業奉仕を考えるそんな一年間にできればと思います。地域において職業をもって社会に奉仕をしている素晴らしい方々や、職業奉仕を正に実践している当クラブ会員からの卓話をいただく機会を設けたいと考えております。会員それぞれがロータリーにおける職業奉仕観を考え学ぶ時間帯となれば幸いです。

◇ **社会奉仕プロジェクト** **委員長** **石田 亨**

【活動方針】

ロータリーの五大奉仕第三部門、社会奉仕ではロータリアンが地元地域のニーズに取り組み長期的な改善をもたらすために地域の人々とともに活動します。本年度は木更津東RCならではの社会奉仕で地域に貢献していきます。

◇ **青少年奉仕** **委員長** **大岩もえ**

【活動方針】

次世代を担う青少年の健全育成と地域社会の貢献をはかる事を目標とします。そのためにも、地区委員会や関係団体と連携しながら、さらに発展させていけるように活動をしていきます。

◇ **国際奉仕・R財団** **委員長** **吉田和義**

【活動方針】

ロータリーの五大奉仕の第四部門である国際奉仕と奉仕活動の源泉となる財団の使命につき、理解を深めていけるよう活動いたします。また、全会員が関心を持つことで寄付金等を通してその活動に関わることを目指します。

◇ **米山奨学会** **委員長** **倉島和広**

【活動方針】

米山記念奨学会の意義や歴史について会員の理解を深め、寄付金の拠出に協力をお願いしていきます。

点鐘 加藤智生会長 13:30

本日のメニュー



本日のお食事は中国料理東洋のお弁当をデリバリーしていただきました。ボリューム満点でした。